

報道関係者各位

## Okta、業務アプリの利用動向に関する年次調査「Businesses at Work 2023」の結果を発表

アイデンティティ管理サービスを提供する Okta, Inc.（本社：米国・サンフランシスコ 以下 Okta）の日本法人 Okta Japan 株式会社（代表取締役社長:渡邊 崇）は、Okta の世界中のお客様の匿名化されたデータをもとに、業務アプリの利用動向を調査する年次調査「Businesses at Work 2023」の結果を発表しました。

本調査は、Okta の 17,000 社以上のお客様が活用している、7,400 以上のアプリケーションと連携する「Okta Integration Network」(OIN)の匿名化されたデータに基づいており、Okta 経由でどのような業務アプリが使われているのかを分析することで、組織や人々の働き方の動向を把握することができます。今回の調査は、2021年11月1日から2022年10月31日までのデータを分析しています。本調査は、2015年から毎年実施しており、今回が9回目となります。

### 最も人気のある業務アプリ

Okta のお客様は、業務に応じて様々なアプリを利用しています。今回の調査で昨年同様に1社平均 89 個のアプリを使用していることが分かりましたが、従業員 2,000 人以上の大規模組織では、前年の平均 195 個から 8%増の平均 211 個のアプリを利用していることが分かりました。

過去の調査では、最も人気のある業務アプリのランキングとして、顧客数、ユニークユーザー数それぞれで最も人気のあるトップ 15 を紹介してきましたが、今回の調査からは、顧客数とユニークユーザー数の両面における前年比の成長率をベースとした、トップ 50 の業務アプリの位置付けを示すマトリクス表を使用しています。

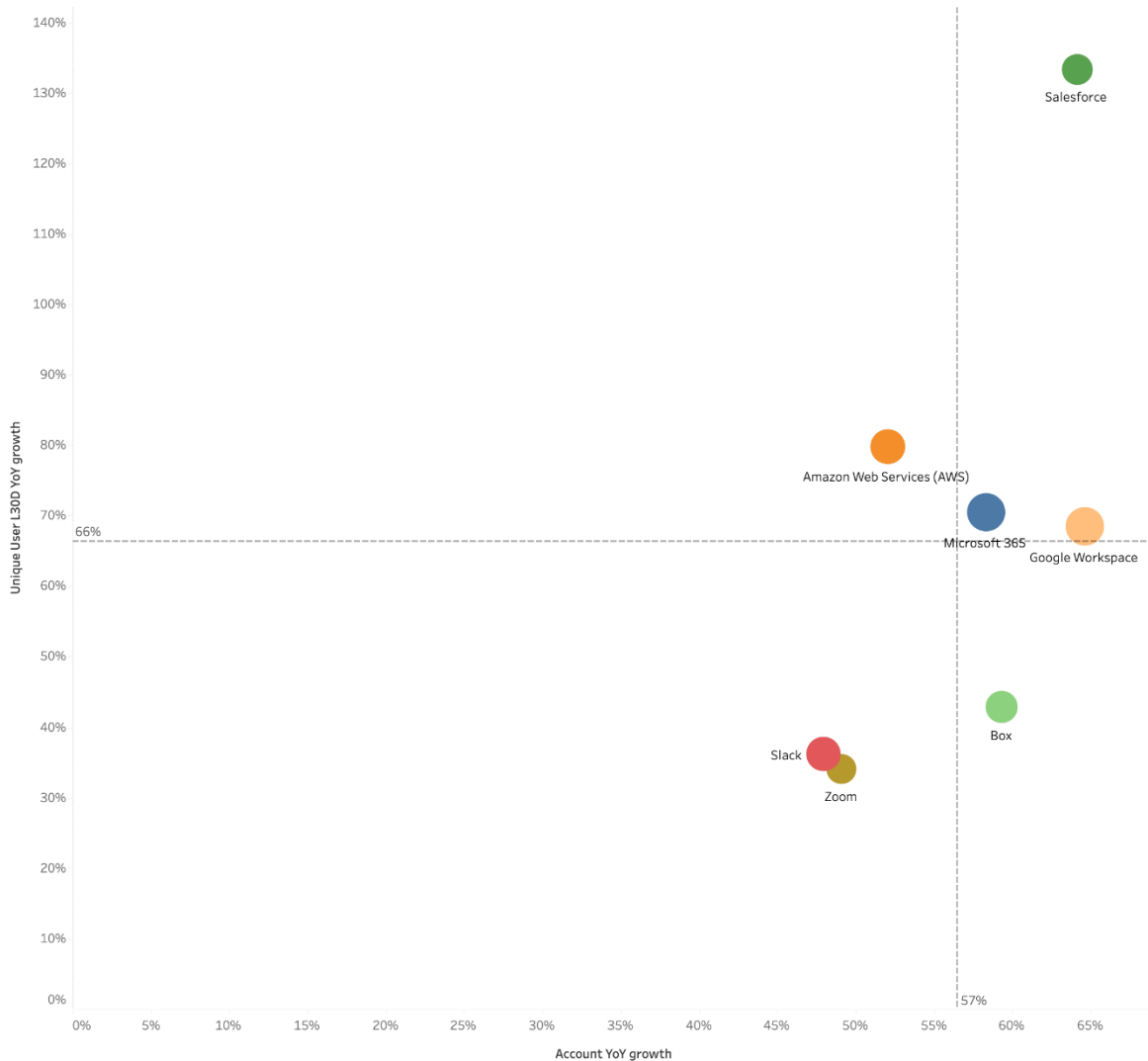
色のついた各アプリの円の大きさは、顧客数の規模を表しています。右上の第一象限の中にあるアプリは、顧客数とユニークユーザー数の両面での成長率が平均以上の「成長リーダー」です。左上の第二象限の中にあるアプリは、ユニークユーザー数で平均以上の成長率があったアプリです。右下の第三象限の中にあるアプリは、顧客数で平均以上の成長率があったアプリです。左下の第四象限の中にあるアプリは、顧客数とユニークユーザー数の両面での成長率が平均以下のアプリです。



マトリクス表の右上の第一象限に入った国内の「成長リーダー」アプリは、**Salesforce**、**Google Workspace**、**Microsoft 365** でした。突出しているのは **Salesforce** で、ユニークユーザー数で前年比 **133%**の伸びを示しています。

**AWS** はユニークユーザー数で前年比 **80%**の伸びを記録しました。**Box** の顧客数とユニークユーザー数による前年比成長率は、**Slack** や **Zoom** よりも高いことを示しています。

顧客数の規模では、**Google Workspace** がトップで、その後を **Microsoft 365**、**AWS**、**Slack**、**Box**、**Salesforce**、**Zoom** が続きました。



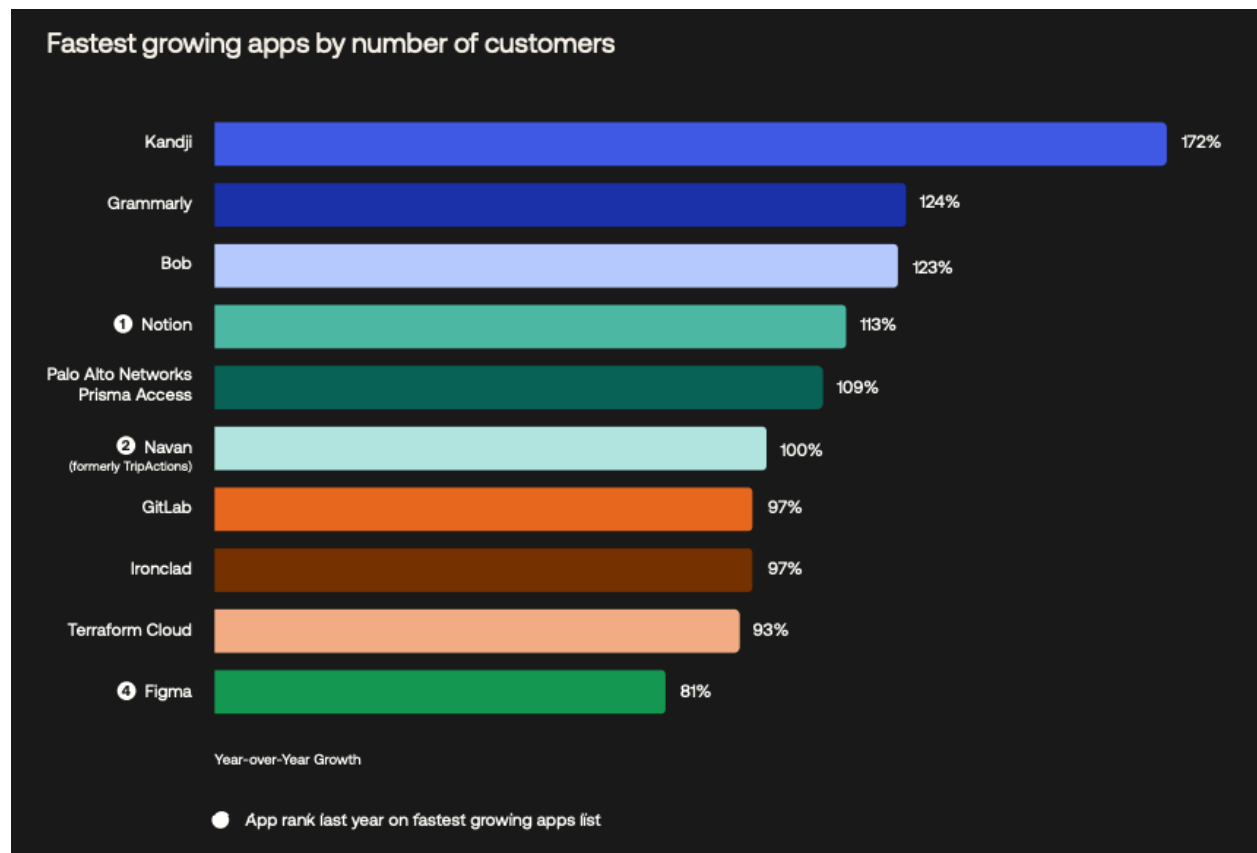
## 最も急成長した業務アプリ

今回、最も急成長した業務アプリ（顧客数ベース）のトップ10には、セキュリティアプリ、コミュニケーションアプリ、人事アプリ、企業旅行アプリ、開発者アプリ、コラボレーションアプリなど、多様なアプリがランクインしました。

最も急成長したアプリとなったのは、**Kandji**で、顧客数の成長率が前年比**172%**増となりました。**Kandji**は**Apple**のモバイルデバイス管理アプリで、IT管理者が繰り返し行う作業を自動化します。**Kandji**の急成長は、ITチームがより少ない労力でより多くのことを行おうとする中で、自動化が強く求められていることを示唆しています。

前回の急成長した業務アプリのトップ10のうち3個のアプリが、今回もランクインしました。昨年1位だった**Notion**が今回は前年比**113%**増で第4位に入りました。昨年2位だった

TripActions は名前を Navan に変更し、前年比 100%増で第 6 位になりました。昨年 4 位だった Figma は、前年比 81%増で第 10 位にランクインしました。

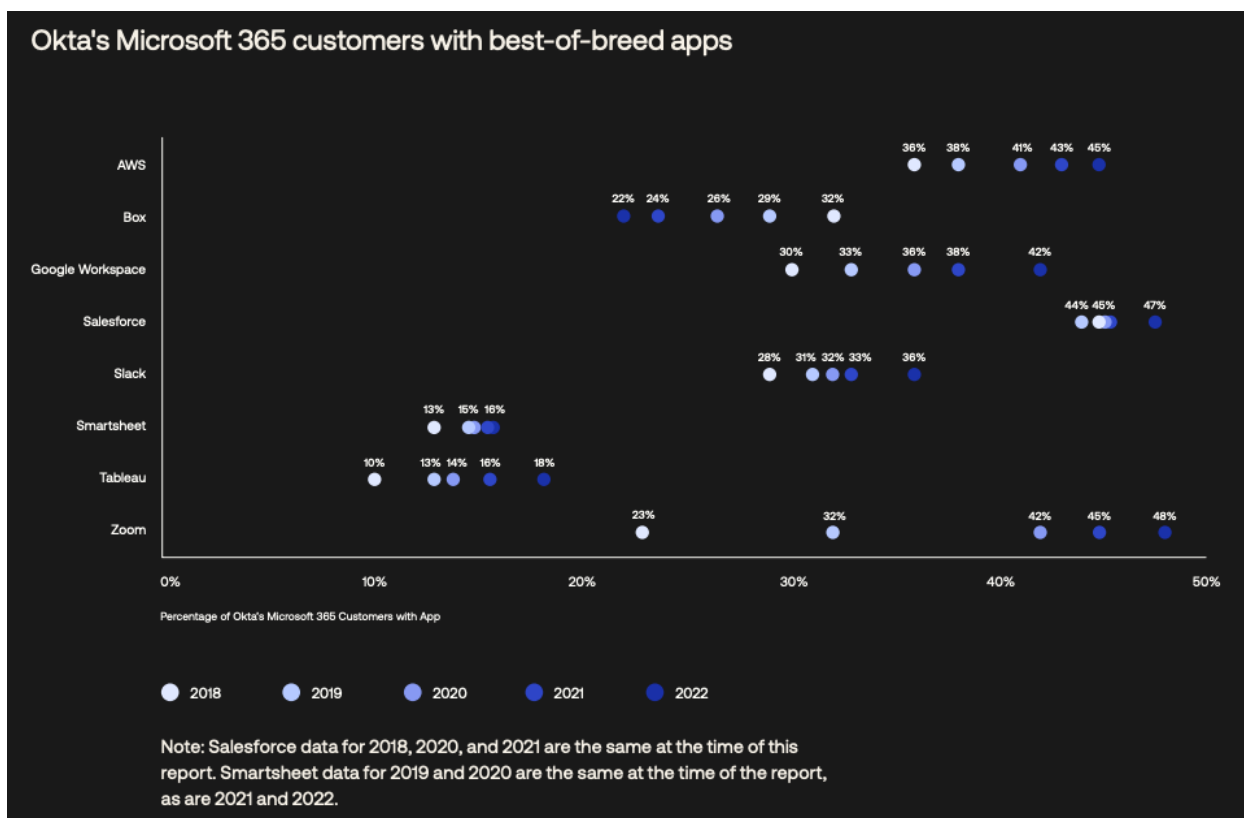


## ベストオブブリードによるアプリケーションの採用傾向

新しいアプリケーションを迅速に導入し、従業員の業務をサポートしている組織は、従業員の生産性、幸福感、仕事の満足度が向上していることを確認しています。今後企業にとって重要なのは、これまで以上に業務に最適なアプリケーション（ベストオブブリードアプリ）を提供することです。

毎年、Okta の Microsoft 365 のお客様が、Microsoft 365 スイートとは別にどのようなベストオブブリードアプリ（例えば、Zoom、Slack など）を採用しているのか調査しています。今回は、Okta の Microsoft のお客様の 36%が 4 つ以上のベストオブブリードアプリを使用していることが分かりました（5 年前の 20%から上昇）。

また、Okta の Microsoft 365 のお客様の 48%（昨年は 45%）が Zoom を利用し、36%（昨年は 33%）が Slack を利用していたことが判明しました。さらに、Okta の Microsoft 365 のお客様の 42%（昨年は 38%）は、Google Workspace を利用していました。



## 最も人気のある多要素認証（MFA）の要素

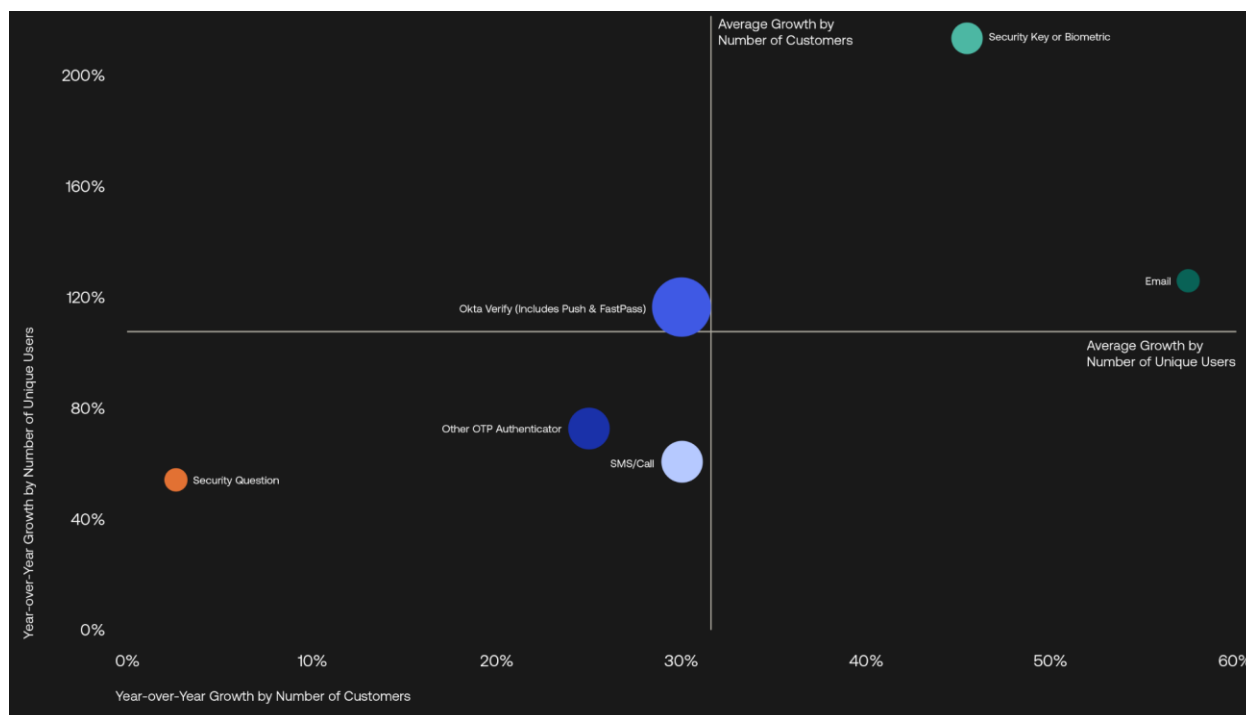
ソーシャルエンジニアリングとクレデンシャルフィッシングの攻撃を阻止するために MFA の重要性が認識されるようになりました。しかし、単純に MFA を導入すれば攻撃を阻止できるのではなく、フィッシング耐性などに強い MFA 要素を導入することが重要です。

今回の調査結果を見ると、Okta のお客様は、セキュリティ質問のような安全性の低い MFA 要素に頼ることが少なくなっています。

WebAuthn を含む、より安全性が高い MFA 要素であるセキュリティキーや生体認証の利用は、顧客数で前年比 46%増、ユニークユーザー数で前年比 211%増と、急速に増加しています。

安全性の高い所有ベースの要素である Okta Verify は、現在 88%のお客様に導入されており、2年前と比較して 6 ポイント増加しています。

しかし、安全性の低い MFA 要素である電子メールの利用が増加しています。パンデミック以前は、MFA 要素のために電子メールを使用しているお客様は 2%未満でしたが、現在では 12%に上昇し、顧客数で前年比 58%増となりました。



## 調査方法について

本調査では、数千の企業、アプリケーション、IT インフラストラクチャ統合のネットワークからの匿名化された **Okta** の顧客データや、世界中の国々からの数百万に及ぶ毎日の認証と認可のデータを使用しています。当社のお客様は、中小企業から、数十万人の従業員または数百万人の顧客を抱える大企業まで、あらゆる主要産業にまたがり、規模も様々です。

本調査のデータは、**Okta** のお客様や、**Okta Integration Network** を使って接続するアプリとの統合、ユーザーが当社のサービスを通じてこれらのアプリにアクセスする方法を反映しています。例えば、**Okta** で **Microsoft 365** を利用するお客様の傾向は、**Okta** を使用しない **Microsoft 365** のお客様（例えば、**Azure Active Directory** またはその他の ID プラットフォームを使用するお客様）では異なる場合があります。

## Okta について

**Okta** は、独立系アイデンティティ管理のリーディングカンパニーとして、あらゆる人があらゆる場所で、あらゆるデバイスやアプリで、あらゆるテクノロジーを安全に利用できるようにします。最も信頼されているブランド企業は、**Okta** を信頼して安全なアクセス、認証、自動化を実現しています。**Okta** の **Workforce Identity Cloud** と **Customer Identity Cloud** の中核には柔軟性と中立性があり、ビジネスリーダーや開発者はカスタマイズ可能なソリューションと **7,400** 以上のアプリケーションとの事前統合により、イノベーションに集中し、デジタル変革を加速

させることができます。私たちは、アイデンティティがお客様のものである世界を構築しています。詳しくは以下をご覧ください。

URL: <https://www.okta.com/jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】

■ Okta Japan 株式会社

広報担当：中田清光

Email: [kiyomitsu.nakata@okta.com](mailto:kiyomitsu.nakata@okta.com)

■ Okta PR 事務局（株式会社プラップジャパン内）担当：山本・中根・富安・藤沢

TEL: 080-9821-6995（山本携帯）、080-6859-3639（中根携帯）

Email: [okta@prap.co.jp](mailto:okta@prap.co.jp)